

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
期末退職給与の要支給者額に相当する金額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲については、現金預金、有価証券、未払金、前払及び預り金を含めている。
なお、前期末残高及び当期末残高は下記3に記載のとおりである。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 基本財産の増減及びその期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金 伊予銀行松山市役所支店	180,000,000	10,000,000	180,000,000	10,000,000
定期預金 愛媛銀行松山市役所支店	153,570,000	10,000,000	153,570,000	10,000,000
普通預金 伊予銀行松山市役所支店	0	110,102,000	0	110,102,000
普通預金 愛媛銀行松山市役所支店	0	92,607,040	0	92,607,040
利付国債5年 伊予銀行	120,000,000	59,898,000	0	179,898,000
利付国債5年 愛媛銀行	102,300,000	51,112,960		153,412,960
合 計 (基本金)	555,870,000	333,720,000	333,570,000	556,020,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	4,882,353	16,982,803
未 収 金	816,500	0
前 払 金	142,678	63,976
有 価 証 券	1,162,590	133,020
合 計	7,004,121	17,179,799
未 払 金	6,732,667	17,015,529
預 り 金	271,454	164,270
前 受 金	0	0
合 計	7,004,121	17,179,799
次期繰越収支差額	0	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	583,800	479,070	104,730
合 計	583,800	479,070	104,730